

第4次総合計画基本計画改訂版計画案 パブリックコメント時点素案・第7回策定委員会/作業部会時点計画案 新旧対照表 (色付きはパブリックコメントを受けた修正)

1. 序論・基本計画改訂版

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|-------------------------------|--|--|
| 1 | 3. 第4次総合計画策定後の主な動向 (1) 中核市移行 | 令和2年(2020年)4月、本市は、 <u>市制施行80周年</u> を迎えるとともに、中核市に移行しました。 | 令和2年(2020年)4月、本市は中核市に移行しました。 |
| 1 | 3. 第4次総合計画策定後の主な動向 (1) 中核市移行 | 《本市の主な取組》 ●新型コロナウイルス感染症対策を実施(市独自の検査体制の強化や医療提供体制の充実・推進) | 《本市の主な取組》 (削除) ※「(2) 新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響」と重複しているため |
| 6 | 図2 総合計画と各分野の個別計画の関係 | 人権施策基本方針・計画 | 人権施策 <u>推進</u> 基本方針・計画 |
| 7 | 3. 財政運営の基本方針 (1) 財政運営の基本方針 | (追加) | ※平成28年度実績を追加 (改訂前の計画に記載があったものを再掲) |
| 8 | 図3 収支見通し(一般会計) | 歳出グラフ | ※その他としてまとめていた性質別歳出の経費を各々分割 |
| 12 | 大綱1・政策1 現状と課題 | しかし、差別や偏見などの人権侵害の事例は依然としてみられるとともに、 <u>LGBTなど性的マイノリティの人</u> に対する理解や認識の不足なども課題となっており、… | しかし、差別や偏見などの人権侵害の事例は依然としてみられるとともに、 <u>性的指向やジェンダーアイデンティティの多様性</u> に対する理解や認識の不足なども課題となっており、… |
| 13 | 施策1-1-2 | … <u>性的マイノリティの人</u> に対する理解や認識の不足など人権課題に取り組みます。 | … <u>性的指向やジェンダーアイデンティティの多様性</u> に対する理解や認識の不足など人権課題に取り組みます。 |
| 13 | 関連する主な個別計画 | 人権施策基本方針・計画 | 人権施策 <u>推進</u> 基本方針・計画 |
| 15 | 大綱1・政策1 施策指標1-2-3 | コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数 見直し時(R4) <u>3.9万件</u> | コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数 見直し時(R4) <u>3.6万件</u> |
| 16 | 大綱2・政策1 現状と課題 | … <u>武力攻撃事態やテロ、新型感染症</u> など、さまざまな危機事象への対応が進められる中、… | … <u>武力攻撃事態やテロ、感染症</u> など、さまざまな危機事象への対応が進められる中、… |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|--------------------------------|---|---|
| 17 | 施策 2-1-2 | 総務部 | 総務部・都市魅力部 |
| 17 | 施策指標 2-1-1 | 各種団体との防災協定締結数 見直し時 (R4) <u>93 件</u> | 各種団体との防災協定締結数 見直し時 (R4) <u>96 件</u> |
| 17 | 施策指標 2-1-1 | 防災協定締結団体の吹田市地域防災総合訓練参加率 見直し時 (R4) <u>39.4% (R3 年度)</u> | 防災協定締結団体の吹田市地域防災総合訓練参加率 見直し時 (R4) <u>39.4%</u> |
| 17 | 施策指標 2-1-2 | 連合自治会単位での自主防災組織の結成率 見直し時 (R4) <u>88.2%</u> | 連合自治会単位での自主防災組織の結成率 見直し時 (R4) <u>85.3%</u> |
| 17 | 施策指標 2-1-3 | 普通救命講習などの年間受講者数 見直し時 (R4) <u>0.5 万人</u> | 普通救命講習などの年間受講者数 見直し時 (R4) <u>0.6 万人</u> |
| 18 | 大綱 2・政策 2 現状と課題 | …女性や子供を狙った犯罪や、児童虐待や配偶者からの暴力・ストーカーなども後を絶ちません。また、高齢者を狙った犯罪も多発しており、… | …女性や子供を狙った犯罪や、児童虐待、配偶者からの暴力・ストーカーなども後を絶ちません。高齢者を狙った犯罪も多発しており、… |
| 21 | 大綱 3・政策 1 施策指標 3-1-1 | 高齢者生きがい活動センターの年間利用者数 目標 (R10) <u>6 万人 (検討中)</u> | 高齢者生きがい活動センターの年間利用者数 目標 (R10) <u>5.5 万人 (改訂前：6 万人)</u> |
| 21 | 施策指標 3-1-1 | 生きがいがある高齢者の割合 見直し時 (R4) <u>73.7% (速報値)</u> 目標 (R10) <u>65% (検討中)</u> | 生きがいがある高齢者の割合 見直し時 (R4) <u>73.7%</u> 目標 (R10) <u>70%以上</u> |
| 21 | 施策指標 3-1-2 | 後期高齢者のうち、要支援・要介護の認定を受けている人の割合 目標 (R10) <u>32% (検討中)</u> | 後期高齢者のうち、要支援・要介護の認定を受けている人の割合 目標 (R10) <u>32%以下 (改訂前：32%)</u> |
| 21 | 施策指標 3-1-2 | 認知症サポーターの養成数 (累計) 目標 (R10) <u>5.6 万人 (検討中)</u> | 認知症サポーターの養成数 (累計) 目標 (R10) <u>4.2 万人 (改訂前：5.6 万人)</u> |
| 21 | 施策指標 3-1-3 | 受けている介護サービスに満足している利用者の割合 見直し時 (R4) <u>56.9% (速報値)</u> 目標 (R10) <u>70% (検討中)</u> | 受けている介護サービスに満足している利用者の割合 見直し時 (R4) <u>56.9%</u> 目標 (R10) <u>60%以上 (改訂前：70%)</u> |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|------------------------------|---|--|
| 25 | 大綱3・政策3 施策指標 3-3-1 | 福祉避難所の支援を行うボランティアの人数 見直し時 (R4) <u>31</u> 人 | 福祉避難所の支援を行うボランティアの人数 見直し時 (R4) <u>29</u> 人 |
| 27 | 大綱3・政策4 施策指標 3-4-1 | 特定健康診査（吹田市国保健康診査）の受診率 見直し時 (R4) <u>41.4%</u> (R3年度) | 特定健康診査（吹田市国保健康診査）の受診率 見直し時 (R4) <u>41.2%</u> |
| 27 | 施策指標 3-4-1 | 受動喫煙に <u>合わ</u> なかったと答えた人の割合 | 受動喫煙に <u>あ</u> わなかったと答えた人の割合 |
| 27 | 施策指標 3-4-2 | 結核罹患率（人口10万対） 見直し時 (R4) <u>8.2</u> (暫定値) | 結核罹患率（人口10万対） 見直し時 (R4) <u>8.2</u> |
| 29 | 大綱4・政策1 施策指標 4-1-3 | 生後4か月までの乳児がいる家庭に対し保健師、助産師、 民生委員・児童委員などが訪問や面談を行った割合 見直し時 (R4) <u>84.68%</u> (暫定値) 目標 (R10) 100% | 生後4か月までの乳児がいる家庭に対し保健師、助産師、 民生委員・児童委員などが訪問や面談を行った割合 見直し時 (R4) <u>86.0%</u> 目標 (R10) 100% (改訂前：80%) |
| 29 | 施策指標 4-1-3 | 「ひとり親家庭就業相談」における就業支援の利用により就 業につながったひとり親の割合 目標 (R10) 100% | 「ひとり親家庭就業相談」における就業支援の利用により就 業につながったひとり親の割合 目標 (R10) 100% (改訂前：50人) |
| 34 | 大綱4・政策4 現状と課題 | また、 <u>超高齢社会</u> における介護、防災・防犯、環境問題な ど現代的課題に関する学習機会の充実を図るとともに、… | また、 <u>防災・防犯、環境問題、超高齢社会</u> における介護・ <u>健康づくり・医療</u> など現代的課題やその対策に関する学習 機会の充実を図るとともに、… |
| 35 | 施策指標 4-4-1 | 市内大学連携講座の年間延べ受講者数 見直し時 (R4) <u>310</u> 人 | 市内大学連携講座の年間延べ受講者数 見直し時 (R4) <u>621</u> 人 |
| 35 | 施策指標 4-4-2 | 地区公民館の年間利用者数 見直し時 (R4) <u>19.4</u> 万人 | 地区公民館の年間利用者数 見直し時 (R4) <u>23.5</u> 万人 |
| 36 | 大綱5・政策1 現状と課題 | 本市では、これまで地球温暖化対策やごみ減量、生物多 様性に関する啓発などの取組を進めてきました。 | 本市では、これまで地球温暖化対策やごみ減量、生物多 様性の <u>保全</u> に関する啓発などの取組を進めてきました。 |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|------------------------------|--|---|
| 36 | 現状と課題 | しかし、世界規模では依然として二酸化炭素の排出量は増加しており、今後一層の地球温暖化が懸念される中、… | しかし、世界規模では依然として二酸化炭素の排出量は増加しており、今後一層の地球温暖化の <u>進行</u> が懸念される中、… |
| 36 | 現状と課題 | …エネルギー消費量はさらなる削減が必要であり、適切なエネルギー利用を促進するなど、… | …エネルギー消費量の <u>さらなる削減</u> が必要であり、適切なエネルギー利用を促進するなど、… |
| 41 | 大綱6・政策2 施策指標 6-2-4 | 自転車通行空間の整備延長 目標 (R10) 25km | 自転車通行空間の整備延長 目標 (R10) 25km <u>(改訂前: 40km)</u> |
| 43 | 大綱7・政策1 施策指標 7-1-1 | 市内の事業所数 見直し時 (R4) <u>11,909</u> 事業所 (R3 年度) 目標 (R10) <u>11,900</u> 事業所 | 市内の事業所数 見直し時 (R4) <u>11,703</u> 事業所 (R3 年度) 目標 (R10) <u>11,700</u> 事業所 |
| 45 | 大綱7・政策2 施策指標 7-2-1 | 文化会館 (メイシアター) の年間入館者数 見直し時 (R4) <u>28</u> 万人 | 文化会館 (メイシアター) の年間入館者数 見直し時 (R4) <u>28.2</u> 万人 |
| 47 | 大綱7・政策3 施策指標 7-3-1 | すいたフェスタへの協賛・協力団体数 見直し時 (R4) <u>344</u> 団体 | すいたフェスタへの協賛・協力団体数 見直し時 (R4) <u>379</u> 団体 |
| 47 | 施策指標 7-3-1 | 「情報発信プラザ (Inforest すいた) 」への年間入場者数 見直し時 (R4) <u>25</u> 万人 | 「情報発信プラザ (Inforest すいた) 」への年間入場者数 見直し時 (R4) <u>25.1</u> 万人 |
| 48 | 大綱8・政策1 現状と課題 | 中核市への移行に伴い、これまで広域行政が担ってきた事務を、市民に身近な基礎自治体として、より一層効果的・効率的に進めるとともに、広域対応が有効な分野では、… | 中核市への移行に伴い、これまで広域行政が担ってきた事務を含め、幅広い事務を実施することになりました。 <u>今後さらに、市民に身近な基礎自治体として、自主・自立のまちづくりを進めていくとともに、持続可能なまちづくりを進めるため、より一層効果的・効率的な行政運営が求められています。</u> 広域対応が有効な分野では、… |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|------------|--|--|
| 49 | 施策指標 8-1-1 | 財政調整基金残高の標準財政規模に対する割合 策定時 (H29) 15.2% (H28 年度) 見直し時 (R4) 18.2% 目標 (R10) 20%確保 | 財政調整基金残高の標準財政規模に対する割合 策定時 (H29) 15.2% (H28 年度・106.3 億円) 見直し時 (R4) 18.2% (143.0 億円) 目標 (R10) 20%確保 (改訂前: 100 億円) |
| 49 | 施策指標 8-1-4 | 電子化対応済の行政手続におけるオンライン申請件数の割合 見直し時 (R4) <u>7.1%</u> (R3 年度) | 電子化対応済の行政手続におけるオンライン申請件数の割合 見直し時 (R4) <u>18.4%</u> |
| 51 | 市民意識指標 | 芸術文化を親しめる環境として満足している市民の割合 H30 年度 <u>17.1%</u> | 芸術文化を親しめる環境として満足している市民の割合 H30 年度 <u>17.0%</u> |

2 附属資料

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|----------------------------------|---|--|
| 52～ | 1. 施策指標一覧 | — | ※「指標の出典・定義など」の欄にあった「※算出式」は「目標値の考え方・積算根拠」の欄に移動 |
| 53 | 8 市民公益活動センター（ラコルタ）の年間利用者数 | 目標値の考え方・積算根拠 策定時の直近2年の… | 目標値の考え方・積算根拠 改訂前の計画策定時の直近2年（H28年度及び平成29年度）の… |
| 53 | 12 防災協定締結団体の吹田市地域防災総合訓練参加率 | 指標として設定する理由 【 <u>取組内容との整合性により追加</u> 】 目標値の考え方・積算根拠 <u>防災協定締結団体の訓練参加数の増加をめざし、新規締結団体+年5件程度の増加を見込む。</u> | 指標として設定する理由 【 <u>新規追加</u> 】 目標値の考え方・積算根拠 <u>防災協定締結団体について、すべての団体の参加をめざす。</u> |
| 55 | 19 高齢者生きがい活動センターの年間利用者数 | 目標（R10） <u>6万人（検討中）</u> | 目標（R10） <u>5.5万人 [6万人]</u> |
| 55 | 20 生きがいがある高齢者の割合 | 目標（R10） <u>65%（検討中）</u> | 目標（R10） <u>70%以上</u> |
| 55 | 21 後期高齢者のうち、要支援・要介護の認定を受けている人の割合 | 目標（R10） <u>32%（検討中）</u> | 目標（R10） <u>32%以下 [32%]</u> |
| 55 | 22 認知症サポーターの養成数（累計） | 目標（R10） <u>5.6万人（検討中）</u> | 目標（R10） <u>4.2万人 [5.6万人]</u> |
| 55 | 23 受けている介護サービスに満足している利用者の割合 | 目標（R10） <u>70%（検討中）</u> | 目標（R10） <u>60%以上 [70%]</u> |
| 56 | 25 グループホームの利用者数（月平均） | 目標値の考え方・積算根拠 …現状の倍以上の利用者数を見込む。 | 目標値の考え方・積算根拠 …改訂前の計画策定時の現状（H28年度）の倍以上の利用者数を見込む。 |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|---|---|---|
| 56 | 28 「就労継続支援（非雇用型）事業所」における工賃の平均月額 | 目標値の考え方・積算根拠 直近3か年で最も高い実績である・・・ | 目標値の考え方・積算根拠 改訂前の計画策定時の直近3か年（H26年度からH28年度まで）で最も高い実績である・・・ |
| 57 | 32 災害時要援護者支援に関する協定を締結した地区の割合 | 【取組内容との整合性により追加】 | 【新規追加】 |
| 57 | 33 就労支援事業に参加した生活保護受給者等の就労率 | 指標として設定する理由 生活困窮者（生活保護受給者を含む）への就労支援の取組の成果を表す指標として設定。 | 指標として設定する理由 生活保護受給者等への就労支援の取組の成果を表す指標として設定。 |
| 58 | 35 吹田市30歳代健診及び国保健診の問診において、「運動や食生活などの生活習慣を改善するつもりはない」と回答した人の割合 | 目標値の考え方・積算根拠 H28年度からR2年度の平均減少率を元に、 <u>今後は減少率が下げ止まりになることを考慮。</u> 指標の出典・定義など <u>吹田市30歳代健診及び国保健診問診による本市実績</u> | 目標値の考え方・積算根拠 H28年度からR2年度の平均減少率を <u>参考に設定。</u> 指標の出典・定義など <u>本市実績による</u> |
| 58 | 36 受動喫煙にあわなかったと答えた人の割合 | 受動喫煙にあわなかったと答えた人の割合 | 受動喫煙にあわなかったと答えた人の割合 |
| 58 | 37 結核罹患率（人口10万対） | 目標値の考え方・積算根拠 順調に漸減したと仮定した値。 <u>コロナにより空気感染対策が充実したことと罹患率の高い国からの入国が減ったためこの2年で想定以上に減少したが、・・・なお、R3年の結核罹患率は、全国13.3、大阪府9.2。</u> 指標の出典・定義など (追加) | 目標値の考え方・積算根拠 <u>新たに結核患者として登録された者の数（人口10万人当たり）が、順調に漸減したと仮定した値。新型コロナウイルス感染症感染拡大により空気感染対策が充実したこと、罹患率の高い国からの入国が減ったため、この2年（R3年度からR4年度まで）で想定以上に減少したが、・・・なお、R4年の結核罹患率は、全国8.2、大阪府12.7。</u> 指標の出典・定義など <u>本市実績による</u> |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|--|---|---|
| 59 | 43 乳幼児健診の問診における今後もこの地域で子育てをしていきたいと思う親の割合 | 目標値の考え方・積算根拠 策定時の H29 年度 95.9%、その後毎年約 0.1 ポイントずつ上昇推移しているため見込み設定。(R2 年度全国 1 位の自治体 97.4%を上回る目標値を設定。) | 目標値の考え方・積算根拠 H29 年度が 95.9%で、その後毎年約 0.1 ポイントずつ上昇推移しているため、今後も同様に上昇すると見込み、設定。なお、R2 年度全国 1 位の自治体 97.4%を上回る目標値。 |
| 59 | 44 生後 4 か月までの乳児がいる家庭に対し保健師、助産師、民生委員・児童委員などが訪問や面談を行った割合 | 指標として設定する理由 (追加) | 指標として設定する理由 それに伴い目標値を見直し。 |
| 60 | 45 「ひとり親家庭就業相談」における就業支援の利用により就業につながったひとり親の割合 | ひとり親家庭への就業支援により就業につながった人の割合 | 「ひとり親家庭就業相談」における就業支援の利用により就業につながったひとり親の割合 |
| 60 | 46 授業で学習したことが将来社会に出た時に役に立つと思う小・中学生の割合 | 目標値の考え方・積算根拠 ※秋田県：小 95.0%、中 92.1% (R3 年度) | 目標値の考え方・積算根拠 ※秋田県：小 95%、中 86% (H29 年度) |
| 60 | 47 学校へ行くのが楽しいと感じる小・中学生の割合 | 目標値の考え方・積算根拠 ※秋田県：小 87.7%、中 84.8% (R3 年度) | 目標値の考え方・積算根拠 ※和歌山県：小 92%、秋田県・山口県：中 86% (H29 年度) |
| 60 | 51 青少年指導者講習会の年間受講者数 | 目標値の考え方・積算根拠 36 小学校のうち、1 校区 10 人の受講者を目標値とする。 | 目標値の考え方・積算根拠 36 小学校のうち、1 校区 10 人程度の受講者をめざす。 |
| 60 | 52 青少年施設主催イベント・講座などの年間参加者数 | 目標値の考え方・積算根拠 策定時の参加者数から毎年 1,000 人増を目標とし 14 万人と設定。 | 目標値の考え方・積算根拠 H29 年度参加者数 13.6 万人から毎年約 500 人増加するとして計算し目標値を設定。 |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|------------------------|---|---|
| 61 | 53 留守家庭児童育成室の受入及び待機児童数 | <p>指標として設定する理由</p> <p>放課後などに、児童が安心安全に過ごせる居場所を提供することが重要であることから、指標として設定。<u>待機児童が発生しており、ニーズに対する対応状況を表す指標も追加。</u></p> <p>【取組内容との整合性により文言を一部修正】</p> <p>受入児童数に加え、待機児童も指標に追加。</p> <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>待機児童 0 = <u>ニーズの充足であるため</u>、待機児童 0 と設定。</p> | <p>指標として設定する理由</p> <p>放課後などに、児童が安心安全に過ごせる居場所を提供することが重要であることから、指標として設定。</p> <p>【取組内容との整合性により文言を一部修正】</p> <p>受入児童数に加え、待機児童が発生しており、<u>ニーズに対する対応状況を表す指標も追加。</u></p> <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>待機児童が 0 人となること<u>が</u>ニーズを充足することになるため、待機児童は 0 人をめざす。</p> |
| 61 | 56 地区公民館の年間利用者数 | <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>H27 年度利用者数を 100 として毎年 0.1% ずつ増加するとして計算し目標値を設定。</p> | <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>H27 年度利用者数 <u>46.1 万人から毎年 500 人増加</u> (H27 年度実績を 100 として毎年 0.1% ずつ増加) するとして計算し目標値を設定。</p> |
| 61 | 57 図書館の年間入館者数 | <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>計画策定時の千里丘図書館の入館実績値 (20 万人) から、…</p> | <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>改訂前の計画策定時 (H29 年度) の千里丘図書館の入館実績値 (20 万人) から、…</p> |
| 62 | 60 市域の年間温室効果ガス排出量 | <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>R10 年度までに市域の温室効果ガス排出量を H25 年度比 50% 以上を削減することを目標として値を設定。</p> | <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>R10 年度までに市域の温室効果ガス排出量を H25 年度比で、50% 以上削減することを目標として値を設定。</p> |
| 62 | 62 「マイバッグ」の持参率 | <p>指標の出典・定義など</p> <p>(追加)</p> | <p>指標の出典・定義など</p> <p>本市実績による</p> |
| 62 | 64 公害に関する苦情を解決した割合 | <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>…過去 5 年の苦情の受付・対応状況や解決割合などを踏まえ、…</p> | <p>目標値の考え方・積算根拠</p> <p>…<u>H24 年度から H28 年度までの過去 5 年の苦情の受付・対応状況や解決割合などを踏まえ、</u></p> |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|------------------------------------|---|--|
| 63 | 66 まちづくりのルール（地区整備計画）の策定地区数・面積 | 目標値の考え方・積算根拠 …見直し時を起点として2年ごとに… | 目標値の考え方・積算根拠 …見直し時（R4年度）を起点として2年ごとに… |
| 63 | 68 住宅の耐震化率 | 指標の出典・定義など （追加） | 指標の出典・定義など 総務省「住宅・土地統計調査」を利用した推計値 |
| 64 | 70 倒壊の危険がある空家等の数 | 目標値の考え方・積算根拠 「空家等対策計画 2020」に基づく重点取組として、R3年度末に把握している特定空家等及びそれに準ずる状態の危険空家 46 件を解消する。 | 目標値の考え方・積算根拠 「空家等対策計画 2020」に基づく重点取組として、R4年度末に把握している特定空家等及びそれに準ずる状態の危険空家 26 件を解消する。 |
| 64 | 71 長期修繕計画に基づく修繕積立をしているマンション管理組合の割合 | 指標として設定する理由 「マンションの適正な維持管理への支援」を施策内容に新たに追加したことによる設定。良好な住環境の形成を図るため、… 目標値の考え方・積算根拠 「マンション管理適正化推進計画において定める事項」として示されている目標指標を設定。 | 指標として設定する理由 「マンションの適正な維持管理への支援」を施策内容に新たに追加し、良好な住環境の形成を図るため、… 目標値の考え方・積算根拠 「マンション管理適正化推進計画において定める事項」として示されている目標値を設定。 |
| 64 | 74 バリアフリー重点整備地区内の主要な生活関連経路などの整備延長 | 指標の出典・定義など 本市実績による ※生活関連経路等の整備延長 | 指標の出典・定義など 本市実績による |
| 64 | 75 都市計画道路の整備率 | 目標値の考え方・積算根拠 今後 10 年間で整備を進める都市計画道路を計上し、目標値を算出。 | 目標値の考え方・積算根拠 R 元年度からの今後 10 年間で整備を進める都市計画道路を計上し、目標値を算出。 |
| 65 | 77 水道基幹管路の耐震化率 | 目標値の考え方・積算根拠 …今後 10 年間で整備すべき耐震管を計上し… | 目標値の考え方・積算根拠 …R 元年度からの今後 10 年間で整備すべき耐震管を計上し… |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|--------------------------|--|---|
| 65 | 78 下水道管路の更新及び長寿命化延長 | 目標値の考え方・積算根拠 「下水道長寿命化計画」に基づき、 | 目標値の考え方・積算根拠 「ストックマネジメント計画」に基づき、… |
| 65 | 80 自転車通行空間の整備延長 | 目標値の考え方・積算根拠 …自転車ネットワーク選定路線のうち、市道（約40km）を計画的に整備することをめざす。 | 目標値の考え方・積算根拠 …自転車ネットワーク選定路線である市道約40kmのうち、まずは25kmを目標値として計画的に整備することをめざす。 |
| 66 | 82 市内の事業所数 | 目標（R10） <u>11,900 事業所</u> 目標値の考え方・積算根拠 …事業所数減少の懸念がある中、現状の維持を目標とする。 指標の出典・定義など 総務省「経済センサス」による | 目標（R10） <u>11,700 事業所</u> 目標値の考え方・積算根拠 …事業所数減少の懸念がある中、現状（R3年度）の事業所数の維持を目標とする。 指標の出典・定義など 総務省「経済センサス」における市内民営事業所数（事業内容等不詳を除く。） |
| 66 | 83 商店街及び小売市場における空き店舗率 | 指標の出典・定義など (追加) | 指標の出典・定義など 本市実績による |
| 66 | 86 文化会館（メイシアター）の年間入館者数 | 目標値の考え方・積算根拠 策定当初に、概ね現状維持を見込み、H28年度の48.6万人を切り上げ、50万人と設定。 | 目標値の考え方・積算根拠 入館者数は減少傾向にある中で、文化や芸術にふれる機会の充実などによる入館者の増加を見込む。 |
| 66 | 87 市の文化事業に出演・出展した市民の延べ人数 | 目標値の考え方・積算根拠 市が実施する文化事業の充実などにより、実績値の約5%増を見込む。 | 目標値の考え方・積算根拠 市が実施する文化事業の充実などにより、R4年度実績値の約5%増を見込む。 |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|------------------------------------|--|---|
| 67 | 88 外国人等支援施策において支援した延べ人数 | 目標値の考え方・積算根拠 ワンストップ相談センターの R4 年度実績半年分の倍 336 人の 10%増加、行政通訳派遣の R4 年度実績値 104 人の 20%増加を見込む。 | 目標値の考え方・積算根拠 ワンストップ相談センター及び行政通訳派遣の R4 年度利用者実績値をベースに、近年の外国人数の増加傾向を踏まえた上で、他市事例等も参考に、また認知度の低さから潜在的なニーズがあることも想定し、事業認知度のさらなる向上をめざし目標値を設定。 |
| 67 | 89 吹田市立博物館の年間入館者数 | 目標値の考え方・積算根拠 直近 5 年間の入館者数の平均値を元に目標値を設定。 | 目標値の考え方・積算根拠 改訂前の計画策定時の直近 5 年間（H25 年度から H29 年度まで）の入館者数の平均値をもとに目標値を設定。 |
| 67 | 90 スポーツイベントやスポーツに関する講座などへの年間参加者数 | 目標値の考え方・積算根拠 R4 年度の実績値が約 2 万人予想であり、R5 年度以降毎年 1 万人増をめざし目標値を設定。 | 目標値の考え方・積算根拠 地域のスポーツ関係団体や各競技団体との連携を深めることにより、H29 年度の 7.5 万人から年間参加者数が毎年 1,500 人程度（約 2%）増加するとして目標値を設定。 |
| 67 | 93 すいたフェスタへの協賛・協力団体数 | 指標として設定する理由 (追加) | 指標として設定する理由 【取組内容との整合性により文言を一部修正】 事業名称を修正。 |
| 67 | 94 すいたフェスタへの来場者数 | 目標値の考え方・積算根拠 直近の実績から、・・・ | 目標値の考え方・積算根拠 R4 年度の実績から、・・・ |
| 68 | 95 「情報発信プラザ（Inforest すいた）」への年間入場者数 | 目標値の考え方・積算根拠 魅力ある企画を継続的に実施することで、年間約 1 万人の増加をめざす。 | 目標値の考え方・積算根拠 魅力ある企画を継続的に実施することで、年間約 5,000 人の増加をめざす。 |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|------------------------------------|--|---|
| 68 | 96 すいたんを用いた SNS などのフォロー数 | <p>目標値の考え方・積算根拠 本市実績の伸び率からの計算及び府内や近隣中核市等の実績と比較したうえ、それを超える数値を設定。</p> <p>指標の出典・定義など <u>当該指標は、都市魅力に関する情報を発信する SNS のフォロー数を含む。</u></p> | <p>目標値の考え方・積算根拠 <u>都市魅力に関する情報を発信する SNS のフォロー数の総数。</u>本市実績の伸び率からの計算及び府内や近隣中核市等の実績と比較したうえ、それを超える数値を設定。</p> <p>指標の出典・定義など <u>本市実績による</u></p> |
| 68 | 97 大学との連携による市民対象の事業やイベントなどの年間実施回数 | <p>指標として設定する理由 (追加)</p> | <p>指標として設定する理由 <u>【取組内容との整合性により文言を一部修正】対象を明確化。</u></p> |
| 68 | 98 連携授業等への参加を契機に市政への参画意欲が向上した学生の割合 | <p>目標値の考え方・積算根拠 <u>取組を進めることで、市政への参画意欲の向上をめざすものであるが、本年度初めて把握する実績を受けて、目標値を設定予定。(現状は半数の50%を想定。)</u></p> <p>指標の出典・定義など <u>R4 年度に調査予定。調査結果により、目標値を再検討する可能性あり。</u></p> | <p>目標値の考え方・積算根拠 <u>取組を進めることで、市政への参画意欲の向上をめざす。</u></p> <p>指標の出典・定義など <u>本市調査による</u></p> |
| 69 | 100 財政調整基金残高の標準財政規模に対する割合 | <p>目標値の考え方・積算根拠 当初予算編成における収支均衡のための調整分として・・・</p> | <p>目標値の考え方・積算根拠 <u>目安として当初予算編成における収支均衡のための調整分で・・・</u></p> |
| 69 | 101 公債費比率 | <p>目標値の考え方・積算根拠 ・・・20%が危険ライン <u>(出典：地方財政小辞典)</u> のため、・・・</p> | <p>目標値の考え方・積算根拠 ・・・20%が危険ラインのため、・・・</p> |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|----------------------------------|--|--|
| 69 | 103 公共施設（一般建築物）の改修や建替えをした件数 | 指標として設定する理由 No.102「一般建築物の個別施設計画の策定が完了した割合」は策定が完了し、目標を達成したため、… | 指標として設定する理由 No.102「一般建築物の個別施設計画の策定が完了した割合」は目標を達成したため、… |
| 69 | 104 職員1人当たりの年間研修受講回数 | 目標値の考え方・積算根拠 1人当たりの研修回数が現状より増加することをめざす。 | 目標値の考え方・積算根拠 1人当たりの研修回数が改訂前の計画策定時の現状（H29年度）より増加することをめざす。 |
| 70 | 107 電子化対応済の行政手続きにおけるオンライン申請件数の割合 | 指標として設定する理由 行政手続きのオンライン化は自治体 DX の重点取組に位置付けており、… | 指標として設定する理由 行政手続きのオンライン化は、本市の自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進の重点取組に位置付けており、… |
| 73 | 3. 用語集 医薬基盤・健康・栄養研究所 | 医薬品技術及び医療機器等技術に関して、医薬品及び医療機器等並びに薬用植物その他の生物資源の開発に役立つ共通的な研究や、民間等において行われる研究及び開発の振興等の業務を行うことにより、医薬品技術及び医療機器等技術の向上のための基盤の整備を図るとともに、国民の健康の保持及び増進に関する調査、研究、国民の栄養その他国民の食生活に関する調査及び研究等を行う研究所。 健康・栄養研究所については令和4年度（2022年度）に北大阪健康医療都市（健都）へ移転。 | 医薬基盤研究所と国立健康・栄養研究所を統合し、平成27年度（2015年度）に設立された厚生労働省所管の独立行政法人。医薬品技術及び医療機器等技術に関し、医薬品技術及び医療機器等技術の向上のための基盤の整備を図るとともに、国民の健康の保持及び増進に関する調査、研究、国民の栄養その他国民の食生活に関する調査及び研究等を行う。 国立健康・栄養研究所については、令和4年度（2022年度）に北大阪健康医療都市（健都）へ移転。 |
| 74 | LGBT | — | （削除） ※現状と課題及び施策の修正による |
| 75 | 後期高齢者 | — | （削除） |
| 75 | 国立循環器病研究センター | 令和元年（2019年）7月に北大阪健康医療都市（健都）へ移転。 | 令和元年度（2019年度）に北大阪健康医療都市（健都）へ移転。 |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|-----------------|--|--|
| 76 | 災害対応オペレーションシステム | 災害時、迅速かつ的確な判断と指示に基づき対策を実施するため、災害情報を一元的に把握・処理できるとともに、 <u>消防本部から受けるヘリコプターやドローン等の映像による情報共有に配慮した総合的な防災情報共有システム。</u> | 災害時、迅速かつ的確な判断と指示に基づき対策を実施するため、災害情報の一元的な把握・処理や、ヘリコプターやドローン等の映像による情報共有ができる総合的な防災情報共有システム。 |
| 76 | ジェンダーアイデンティティ | (追加) | 自分の性をどのように認識しているのか、どのような性のアイデンティティ（性同一性）を自分の感覚として持っているかを示す概念のこと。 |
| 77 | 障がい者手帳 | 身体の機能に一定以上の障害があると認められた <u>方</u> に交付される身体障害者手帳、児童相談所又は知的障害者更生相談所において、知的障害があると判定された <u>方</u> に交付される療育手帳、一定程度の精神障害の状態にあることを認定する精神障害者保健福祉手帳の3種の手帳を総称した一般的な呼称のこと。 | 身体の機能に一定以上の障がいがあると認められた <u>人</u> に交付される身体障害者手帳、児童相談所又は知的障害者更生相談所において、知的障がいがあると判定された <u>人</u> に交付される療育手帳、一定程度の精神障がいの状態にあることを認定する精神障害者保健福祉手帳の3種の手帳の総称。 |
| 77 | 上手な医療のかかり方 | 気軽に相談できるかかりつけ医を持つこと、時間外の子供の夜間・休日の症状の相談は「#8000」に電話すること、 <u>平日に通院すること</u> など、医師、医療従事者の過度な負担を軽減し、 <u>病院や診療所にかかる市民の医療を守るための取組。</u> | 医師や医療従事者の過度な負担を軽減し、 <u>市民が必要なときに適切な医療を受けることができるようにするための方策。</u> 例えば、気軽に相談できるかかりつけ医をもつこと、夜間・休日の子どもの症状の相談は「#8000」に電話すること、 <u>救急車の適正利用</u> など。 |
| 77 | ショートステイ | 自宅で介護者が病気になった <u>時</u> や、体や心の休息が必要になった <u>時</u> などに、施設等へ短期間入所し、宿泊に伴う入浴、排せつ及び食事の介護等を <u>提供する</u> サービス。 | 自宅で介護者が病気になったときや、体や心の休息が必要になったときなどに、施設等へ短期間入所し、宿泊に伴う入浴、排せつ及び食事の介護等を <u>受けられる</u> サービス。 |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|-----------------------|--|---|
| 77 | すいた GRE・EN スクールプロジェクト | いじめ防止の施策名称。このプロジェクトのもと、各部署が連携し各種事業や取組を推進している。「 <u>すいた GRE・EN スクールプロジェクト教職員向けプログラム</u> 」は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応の各段階において、 <u>全教職員が共通認識を持って対応するための具体的な行動を示した【生徒指導編】と、いじめの起こりにくい学校風土を醸成するため、各教科・領域ごとに人権を尊重する視点を示した【教育課程編】から構成されている。</u> | <u>本市におけるいじめ防止の施策名称。このプロジェクトのもと、いじめが起こりにくい学校風土の醸成、組織対応の強化に向け、各部署が連携し各種事業や取組を推進している。</u> |
| 78 | スクールカウンセラー | いじめや不登校、暴力行為などへのきめ細かな対応のひとつとして、生徒の心のケア、保護者・教職員へアドバイスなど行う。 <u>吹田市では大阪府事業により全ての中学校に臨床心理士資格を持つスクールカウンセラーを配置している。</u> | いじめや不登校、暴力行為などへのきめ細かな対応のひとつとして、生徒の心のケア、保護者・教職員へアドバイスなどを行う人。 <u>本市では大阪府事業によりすべての中学校に臨床心理士資格を持つスクールカウンセラーを配置している。</u> |
| 78 | 性的マイノリティ | — | (削除) ※現状と課題及び施策の修正による |
| 78 | 性的指向 | (追加) | 人の恋愛・性愛がどういふ対象に向かうのかを示す概念のこと |
| 79 | 地域循環共生圏 | <u>「地域循環圏」と「自然共生圏」の考え方を包含するもので、各地域が美しい自然景観などの地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることをめざす考え方。</u> | 各地域が足もとにある地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、 <u>環境・経済・社会が統合的に循環し、地域の活力が最大限に発揮されることをめざす考え方。</u> |
| 80 | 認知症サポーター | <u>認知症サポーターキャラバンにおける「認知症サポーター養成講座」を受講した人。認知症に関する理解があり、声かけや見守りといった簡単な日常生活の手助けなどを行う。</u> | 認知症に関する理解があり、声かけや見守りといった簡単な日常生活の手助けなどを行う、 <u>「認知症サポーター養成講座」を受講した人。</u> |
| 81 | 標準財政規模 | 標準的な状態で通常見込まれる経常的な収入の規模。 | <u>地方公共団体の標準的な状態で通常見込まれる経常的な収入の規模。</u> |

| ページ | 該当箇所 | パブリックコメント時点素案 | 第7回策定委員会/作業部会時点計画案 |
|-----|----------------|---|---|
| 81 | 武力攻撃事態 | (追加) | 「武力攻撃が発生した事態」または「武力攻撃が発生する明白な危険が切迫していると認められるに至った事態」をさす。市は、吹田市域において、武力攻撃等から住民等の生命・身体及び財産を保護し、住民生活・住民経済に及ぼす影響が最小となるよう、①住民の避難、②避難住民等の救援、③武力攻撃災害への対処などの国民保護措置等を的確かつ迅速に実施する。 |
| 113 | 4. 第4次総合計画基本構想 | 土地利用状況のグラフ | 数値を修正 |
| 116 | 4. 第4次総合計画基本構想 | 自治会加入率（令和4年（2022年）4月時点） (追加) | 自治会加入率（令和4年（2022年）4月時点） <u>（注）数字は、地区ごとの総世帯数に対する自治会加入世帯数の割合を示す。</u> <u>自治会加入世帯数は吹田市資料（令和4年4月1日）、総世帯数は住民基本台帳人口（令和4年3月末日）をもとに作成</u> |
| 117 | 4. 第4次総合計画基本構想 | 卸売・小売業事業者数（令和元年（2019年）経済センサス基礎調査結果により更新） 製造業事業者数（令和元年（2019年）経済センサス基礎調査結果により更新） | 卸売・小売業事業所数（令和3年（2021年）経済センサス活動調査結果により更新） 製造業事業所数（令和3年（2021年）経済センサス活動調査結果により更新） |
| 117 | 4. 第4次総合計画基本構想 | 卸売・小売業事業所数・製造業事業所数のグラフ | 数値を修正 |

※p.122 以降の附属資料を新たに追加